

【平成30年度】

横浜市立大学大学院
都市社会文化研究科

学生募集要項

博士前期課程

都市社会文化専攻

博士後期課程

都市社会文化専攻

YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

目 次

博士前期課程学生募集要項	1
博士後期課程学生募集要項	1 2

教育理念・目標

都市社会文化研究科は、急速に変化する現代社会のなかで、人間および文化に対する深い理解をふまえ、グローバルな視点から都市あるいは地域にかかわる諸課題に実践的に取り組んでいける人材を育成することを目的とします。

アドミッションポリシー

グローバル化する現代都市社会には、多文化共生社会の創成、地球環境問題への取り組み、地方分権時代の地域ガバナンス構築、高齢化時代の持続可能な福祉社会の形成など、これまでの枠組みでは捉えきれない複雑な課題が横たわっています。これらの未解明の諸課題について、構造的に掘り下げて把握し、長期的展望をもって解決の方向を見出していくためには、特定の専門分野をふまえたうえで、その枠を越えた領域横断的・学際的アプローチを必要とします。

一方、現代的・実践的課題に取り組むにあたっては、人文学が築き上げてきた人間や文化に対する深い理解という学問的成果を確実にふまえておくことも欠かすことができません。本研究科では、研究科の理念を共有し、基盤的分野と応用的領域の両面に対応できる広い視野と柔軟な思考力を備え、明確な課題意識をもって修士論文・博士論文を作成する意欲と能力のある学生を求めます。

都市社会文化研究科 博士前期課程

1 平成 30 年度 入学試験概要

	第 1 期募集	第 2 期募集
出願資格区分	(1) 一般選抜 (2) 外国人特別選抜 (3) 社会人特別選抜	(1) 一般選抜 (2) 外国人特別選抜 (3) 社会人特別選抜
募集人員	10名	10名
出願期間	平成29年8月21日(月) ～8月23日(水) (郵送の場合、 8月23日 消印有効)	平成30年1月4日(木) ～1月5日(金) (郵送の場合、 1月5日 消印有効)
事前審査書類提出締切日 ※該当者のみ	平成29年7月21日(金)	平成29年11月24日(金)
選抜方法	(1) 一般選抜 ・筆記試験(専門科目) ・口述試験 (2) 外国人特別選抜 ・筆記試験(専門科目) ・口述試験 (3) 社会人特別選抜 ・筆記試験(専門科目) ・口述試験	(1) 一般選抜 ・筆記試験(専門科目) ・口述試験 (2) 外国人特別選抜 ・筆記試験(専門科目) ・口述試験 (3) 社会人特別選抜 ・筆記試験(専門科目) ・口述試験
試験場	横浜市立大学 金沢八景キャンパス	
試験日	平成29年9月16日(土)	平成30年2月10日(土)
合格発表日	平成29年9月27日(水)	平成30年2月16日(金)
入学手続期間 (郵送もしくは直接持参)	平成29年10月2日(月) ～10月4日(水) (郵送の場合、 10月4日 消印有効) (9月27日(水)～ 入学金等納入可)	平成30年2月27日(火) ～3月1日(木) (郵送の場合、 3月1日 消印有効) (2月16日(金)～ 入学金等納入可)

2 出願資格（第1期募集、第2期募集 共通）

（1）一般選抜

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者で次の項目のいずれかに該当する者

ア 日本において4年制大学を卒業した者または平成30（2018）年3月31日までに卒業見込みの者

イ 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者または平成30（2018）年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者

ウ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または平成30（2018）年3月31日までに修了見込みの者

エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または平成30（2018）年3月31日までに修了見込みの者

オ 日本において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または平成30（2018）年3月31日までに修了見込みの者

カ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者または平成30（2018）年3月31日までに授与される見込みの者

キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および平成30（2018）年3月31日までに修了見込みの者

ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）

ケ 本研究科において、個別の入学審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30（2018）年4月1日時点で22歳以上の者

コ 平成30（2018）年3月31日までに大学に3年以上在籍し、在学期間中に優れた成績をあげたと本研究科が認めた者

[注1] 上記「イ」に該当する者とは、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者および授与される見込みの者となります。

[注2] 上記「ケ」または「コ」によって出願する者は事前審査を行いますので、3ページの「3 事前審査」を参照してください。

（2）外国人特別選抜

外国人（在留資格が永住の者を除く。また、日本国籍との二重国籍者は含まない）で、上記「一般選抜」出願資格項目のア～コのいずれかに該当する者

[注1] 第2期募集で出願する外国人の方は、日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

[注2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

（3）社会人特別選抜

次の項目のいずれかに該当する者

ア 「一般選抜」出願資格項目のア～ケのいずれかに該当する者で、平成30年4月現在、大学を卒業して5年以上経過した者（職歴は問わない）

イ 「一般選抜」出願資格項目のア～ケのいずれかに該当する者で、企業・官公庁などから派遣される者（大学等卒業後の年限は問わない）

[注1] 外国籍の方については、在留資格が永住に限ります。

[注2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

3 事前審査（第1期募集、第2期募集 共通）

（1）一般選拔出願資格「ケ」による出願（外国人特別選抜・社会人特別選抜含む）

出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、下記期日までにアドミッションズセンターへ提出してください。

第1期募集：平成29年 7月21日（金）

第2期募集：平成29年11月24日（金）

〔窓口受付〕 9時～17時（土・日・祝日を除く）

〔郵送受付〕 下記必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自、用意する）に入れ、「都市社会文化研究科博士前期課程事前審査書類 在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに必着扱いで送付してください。

<送付先> 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

ア 必要書類等

- ・履歴書<本学所定のもの>をホームページからダウンロード

【<http://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/>】>

- ・指導教員の学力を証明する推薦書<様式任意>または、学力を示す論文

- ・最終学歴の卒業（見込）証明書および成績証明書<厳封>

- ・研究計画書（日本語4,000字程度）<様式任意>

- ・審査結果通知用郵便料（簡易書留による送付のため392円分の郵便切手）

〔注〕 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

イ 審査結果

事前審査の結果は、下記日程までに本人あてに通知します。

第1期募集：平成29年 8月 7日（月）

第2期募集：平成29年12月15日（金）

ウ 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。

（2）一般選拔出願資格「コ」による出願（外国人特別選抜含む）

出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、下記期日までにアドミッションズセンターへ提出してください。

第1期募集：平成29年 7月21日（金）

第2期募集：平成29年11月24日（金）

〔窓口受付〕 9時～17時（土・日・祝日を除く）

〔郵送受付〕 次の必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自、用意する）に入れ、「都市社会文化研究科博士前期課程事前審査書類 在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに必着扱いで送付してください。

<送付先> 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

ア 必要書類等

- ・指導教員の推薦書<様式任意>
- ・最終学歴の成績証明書<厳封>
- ・在籍学部、学科の履修要項等（本学在籍者は不要）
- ・審査結果通知用郵便料（簡易書留による送付のため 392 円分の郵便切手）

[注] 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

イ 事前審査の結果は、下記日程までに本人あてに通知します。

第1期募集：平成29年 8月 7日（月）

第2期募集：平成29年12月15日（金）

ウ 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。

エ その他

本出願資格により入学した場合には、下記の点に十分留意してください。

- ・学部3年次卒業制度がない大学出身者（本学出身者は該当）は学部学生として学籍上の身分は退学となり、学士の称号は受けられません。
- ・学部3年次卒業制度がある他大学出身者については、3年次修了段階において各大学における卒業要件を充足すれば学士の称号が与えられることとなります。
- ・各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格を満たさない場合があります。

4 出願手続

(1) 出願期間

第1期募集：平成29年8月21日（月）～8月23日（水）消印有効

第2期募集：平成30年1月 4日（木）～1月 5日（金）消印有効

(2) 提出方法

出願書類を一括して、本要項巻末に綴じ込んである所定の封筒に入れ（封筒に入らない場合は各自で用意してください）、下記の方法で提出してください。

ア 窓口出願

出願期間内にアドミッションズセンター窓口で受け付けます。

※受付時間は、9時～17時とします。

イ 郵送出願

簡易書留（速達）郵便で郵送してください。

<p>< 郵送先 > 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2-2 横浜市立大学アドミッションズセンター</p>

※出願にあたっては、P. 11 教員紹介および研究科案内を参考にし、事前に研究テーマなどについて志望教員に必ず相談してください。

なお、試験日間近での相談は、公平性の観点から応じられない場合もありますので、早めにご相談ください。

5 出願書類（第1期募集、第2期募集 共通）

＜一般選抜、外国人特別選抜＞

出願書類	注意事項
入学願書	用紙は本学所定のもの。(受験票・写真票等も含む)
卒業(見込)証明書	出身大学または在籍大学作成の上、 <u>厳封</u> したもの。 (学位記およびその写しは不可) ※一般選抜出願資格「コ」に該当する者は、在学証明書。 ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。
成績証明書	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、 <u>厳封</u> したもの。
外国人特別選抜のみ 学位証明書	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、 <u>厳封</u> したもの。
写真 2枚 縦4cm×横3cm	写真裏面に志望研究科・氏名を油性ペンで記入し、入学願書および写真票に しっかり貼付する。(願書受付日前3か月以内に撮影したもの)
研究計画書(4部)	A4サイズの用紙(日本語4,000字程度または英語2,000語程度)(様式任意)
第2期のみ 卒業論文のコピー (4部)	卒業論文がない場合、あるいは博士前期(修士)課程において卒業論文と著 しく異なった分野での研究に従事する予定の場合は、その分野に関する研究 報告。日本語8,000字以上または英語4,000語以上。
第2期のみ 卒業論文の要旨 (4部)	卒業論文あるいは研究報告(上欄参照)の要旨。日本語2,000字程度。 卒業論文、研究報告が日本語以外で書かれている場合は、日本語4,000字程 度または英語2,000語程度。
入学検定料の 振替払込受付証明書	入学検定料30,000円を所定の払込票によりゆうちょ銀行(郵便局)で納付し、 領収印を受けた振替払込受付証明書(払込用紙の一番右)を出願書類の所定 の箇所に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担となります。
返信用封筒	所定の封筒(長3)1通(受験票送付用)に住所・氏名を明記の上、362円分 の切手を貼付してください。
あて名ラベル	2枚(所定の用紙に住所・氏名を明記してください) ※「様」は消さないでください
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般選抜出願資格「ク」に該当する者は、それを証明する書類 ・ 出願資格認定書(該当者のみ) 本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者。 ・ 本研究科の受験許可証(該当者のみ) 出願時、他の大学院に在籍中の者は(修了見込み者除く)、当該大学院の受 験許可証。 ・ 外国人は在留カードのコピー(両面) ・ 研究分野に関する資格や証明書(任意) 英語や日本語等の語学資格や研究内容に関する活動証明書(例: NGO 代表 による業務内容証明書)など、研究分野に関して公的機関や他者からの証 明ができる書類。 (活動結果のレポートなど、自己推薦書類は対象外とします。)

[注] 第2期募集で出願する外国人は、日本の在留資格(短期滞在を除く)を有する者としてします。

<社会人特別選抜>

出願書類	注意事項
入学願書	用紙は本学所定のもの。(受験票・写真票等も含む)
卒業証明書	出身大学または在籍大学作成の上、 <u>厳封</u> したもの。 (学位記およびその写しは不可) ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。
成績証明書	出身大学の学長または学部長が作成の上、 <u>厳封</u> したもの。
写真 2枚 縦4cm×横3cm	写真裏面に志望研究科・氏名を油性ペンで記入し、入学願書および写真票にしっかり貼付する。(願書受付日前3か月以内に撮影したもの)
研究計画書(4部)	A4サイズの用紙(日本語8,000字程度または英語4,000語程度)(様式任意)
入学検定料の 振替払込受付証明書	入学検定料30,000円を所定の払込票によりゆうちょ銀行(郵便局)で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書(払込用紙の一番右)を出願書類の所定の箇所に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担となります。
返信用封筒	所定の封筒(長3)1通(受験票送付用)に住所・氏名を明記の上、362円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	2枚(所定の用紙に住所・氏名を明記してください) ※「様」は消さないでください
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜出願資格「ク」に該当する者は、それを証明する書類 ・在職証明書(該当者のみ) 社会人特別選抜出願資格「イ」で出願する者は、現在の勤務先の在職証明書。 ・出願資格認定書(該当者のみ) 本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者。 ・本研究科の受験許可証(該当者のみ) 出願時、他の大学院に在籍中の者は(修了見込み者除く)、当該大学院の受験許可証。 ・外国人は在留カードのコピー(両面) ・研究分野に関する資格や証明書(任意) 英語や日本語等の語学資格や研究内容に関する活動証明書(例: NGO代表による業務内容証明書)など、研究分野に関して公的機関や他者からの証明ができる書類。 <u>(活動結果のレポートなど、自己推薦書類は対象外とします。)</u>

6 入学検定料

30,000円(納入された入学検定料は、返還いたしません)

7 選抜方法

出願書類、筆記試験および口述試験を総合的に判断して判定します。

<第1期募集・第2期募集 共通>

専門科目	一般選抜 外国人特別選抜 社会人特別選抜	志望する指導教員から出題された問題に解答する。 ※研究分野により、外国語（日本語）能力の試験を含む場合があります。 ※必ず志望する指導教員が作成した問題に解答してください。
口述試験	一般選抜 外国人特別選抜 社会人特別選抜	志望する指導教員を中心に、研究基礎能力、研究計画書等について行う。 ※研究分野により、外国語（日本語）能力の試験をする場合があります。 ※第2期募集における一般選抜および外国人特別選抜については、提出された卒業論文についての試験を行う場合があります。

8 試験日程・試験場

(1) 試験日程

第1期募集

試験日	試験科目	時間
平成29年9月16日（土）	専門科目	11時00分～12時00分
	口述試験	13時00分～

第2期募集

試験日	試験科目	時間
平成30年2月10日（土）	専門科目	11時00分～12時00分
	口述試験	13時00分～

(2) 試験場

横浜市立大学金沢八景キャンパス

9 合格発表

(1) 日時

第1期募集：平成29年9月27日（水） 11時

第2期募集：平成30年2月16日（金） 11時

(2) 場所

横浜市立大学金沢八景キャンパス いちょうの館前掲示板

(3) その他

ア 合格発表は、本学のホームページ(<http://www.yokohama-cu.ac.jp/>)でも確認できます。

イ 発表後、合格者には合格通知書を送付します。

[注] 以下の期日を過ぎても到着しない場合は、必ずアドミッションズセンターまで連絡してください。

第1期募集：10月 2日（月）

第2期募集： 2月21日（水）

ウ 合否について、電話等での問い合わせには応じません。

エ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

10 入学手続

合格者には、合格通知書と入学手続書類を郵送します。

(1) 入学手続期間

【第1期募集合格者】 平成29年10月 2日（月）～10月 4日（水）消印有効
（入学金等納入金の入金可能期間：9月27日（水）～10月 4日（水））

【第2期募集合格者】 平成30年 2月27日（火）～ 3月 1日（木）消印有効
（入学金等納入金の入金可能期間：2月16日（金）～ 3月 1日（木））

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送（簡易書留）または直接持参により提出してください。詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

なお、直接持参する場合の受付時間は、入学手続期間内の9時から17時までです。

(3) 入学金

市内出身者および横浜市立大学卒業生 141,000円

市外出身者 282,000円

[注1] 入学金は平成29年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

[注2] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注3] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されませんので、十分注意してください。

[注4] 横浜市立大学研究生は、横浜市立大学卒業生には該当しません。

[注5] 「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前（平成29年4月1日以前）から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者をいいます。

11 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります。(入学手続き時に納入していただきます)

- (1) 学術研究会費 1, 000円
- (2) 後援会費 30, 000円

12 授業料

年額535, 800円

※授業料は平成29年度の金額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

13 長期履修制度について

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 資格

次のいずれにも該当する者

- ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者
- イ 修業年限の前年度までの者

(3) 在学期間

大学院学則第7条に定める在学期間以内

(都市社会文化研究科博士前期課程 4年以内(休学期間を除く))

(4) 授業料

ア 修業年限の期間 … 通常の授業料

イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間 … 通常の授業料の20%相当額を負担

【例】都市社会文化研究科博士前期課程(下記年数に休学期間は含みません)

1年目～2年目 … 通常の授業料

3年目以降の長期履修学生として許可された期間 … 通常の授業料の20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

14 注意事項

- (1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 試験の遅刻限度時刻は、試験開始後 30 分までとなります。それ以降については、相応の理由がない限りは受験できません。
- (3) 出願にあたっては、P. 11 教員紹介および研究科案内を参考にし、事前に研究テーマなどについて志望教員に必ず相談してください。
※入学願書に記載する志望教員を含め、ここでいう事前相談をした教員とは「入試説明会」以外で直接事前相談をした教員とします。
- (4) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。
- (5) 納入金（入学検定料を含む）および提出書類は、一切返還いたしません。
- (6) 各種証明書は、原本に限ります。
- (7) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。
- (8) 試験の成績によっては、合格者数が募集定員に満たない場合もあります。
- (9) 平成 30 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方は、在籍大学を卒業後、卒業証明書および成績証明書を平成 30 年 3 月 26 日（月）までにアドミッションズセンターへ提出してください（横浜市立大学卒業生は不要）。在籍の大学を卒業できなかった場合は、入学資格を失います。

15 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。この場合、平成 30 年 3 月 31 日（土）午後 5 時までにアドミッションズセンターまで連絡してください（土・日・祝日を除く。ただし、3 月 31 日（土）のみ連絡可）。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

平成 30 年 4 月 1 日をもって学籍が発生します。3 月 31 日（土）午後 5 時までに連絡がない場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、注意してください。

16 問い合わせ先

アドミッションズセンター	045-787-2054（日程・会場等、その他研究科全般について）
教育推進課（教務担当）	045-787-2042（シラバス・入学後の課程について）

都市社会文化研究科博士前期課程 教員紹介

	教員名	研究分野
	青 正澄	環境学
	有馬 齊	倫理学
	石川 永子	防災まちづくり、被災者の生活再建と復興、行政等の災害対応
	板垣 明美	文化人類学、癒しの文化、身体論
	上村 雄彦	グローバル政治論、グローバル公共政策論、グローバル・ガバナンス論
	浮田 徹嗣	臨床心理学、精神分析学、精神保健学
	大島 誠	都市財政論、公共経営論、都市政策論
	大塚 章弘	都市と地域の経済学、産業集積論
	乙坂 智子	中国前近代政治史
	小野寺 淳	都市地理学、経済地理学、中国研究
	柿崎 一郎	タイ地域研究、社会経済史、交通地理学
	影山 摩子弥	生活と福祉の経済学、経済システム論
	ギミール クレベール	グローバル経済論
◎	木村 琢郎	社会経済地理学
	後藤 寛	地理情報システム (GIS)、都市計画・都市解析
	齋藤 広子	不動産学、住環境マネジメント学、マンション管理学
	佐藤 響子	社会言語学
	庄司 達也	日本近代文学、近代メディア論
	鈴木 伸治	都市デザイン
	瀬田 真	国際法
	高橋 寛人	教育学、教育制度学、教育史、高等教育
	滝田 祥子	社会学
	土屋 慶子	応用言語学 (マルチモーダル分析)
	角田 隆一	社会学 (現代社会論、文化社会学、メディア論)
	坪谷 美欧子	社会学
	中谷 崇	現代アメリカ文学 (小説。特に William Faulkner と John Updike)
	中西 正彦	都市計画、住宅政策
	長谷川 真里	発達心理学・教育心理学
	平井 美佳	臨床心理学、発達心理学
	増田 公香	社会福祉
	松本 郁代	日本史
	三上 真司	現象学的人間論、宗教哲学
	三輪 律江	建築・都市計画、参加型まちづくり、こどものための都市環境、環境心理学
	本宮 一男	日本近現代史
※	山崎 和美	イスラーム地域研究、イラン地域研究、イラン近現代史、比較教育社会史、女性史
	山根 徹也	西洋史
	吉田 栄一	開発地理学、アフリカ研究、都市研究、開発援助研究
※	渡會 知子	社会学 (社会理論、現代社会学)

[注1] ※印は、主指導教員とならない教員です。

[注2] ◎印は、修了年度までに指導教員が変更になる予定です。なお、担当教員は変更になる場合があります。

都市社会文化研究科 博士後期課程

1 平成 30 年度 入学試験概要

出願資格区分	(1)一般選抜 (2)外国人特別選抜 (3)社会人特別選抜			
募集人員	3名			
出願期間	平成30年1月4日(木)～1月5日(金) (※郵送の場合、1月5日消印有効)			
事前審査書類提出締切日 ※該当者のみ	平成29年11月24日(金)			
選抜方法	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;"> (1)一般選抜 (2)外国人特別選抜 (3)社会人特別選抜 </td> <td style="border: none; vertical-align: middle;"> } } } </td> <td style="border: none;"> ・修士論文、研究計画書などの書類審査 ・口述試験 </td> </tr> </table>	(1)一般選抜 (2)外国人特別選抜 (3)社会人特別選抜	} } }	・修士論文、研究計画書などの書類審査 ・口述試験
(1)一般選抜 (2)外国人特別選抜 (3)社会人特別選抜	} } }	・修士論文、研究計画書などの書類審査 ・口述試験		
試験場	横浜市立大学 金沢八景キャンパス			
試験日	平成30年2月10日(土)			
合格発表日	第1次選抜(書類審査):平成30年1月31日(水) 第2次選抜(口述試験):平成30年2月16日(金)			
入学手続期間 (郵送もしくは直接持参)	平成30年2月27日(火)～3月1日(木) (郵送の場合、3月1日消印有効) (2月16日(金)～ 入学金等納入可)			

2 出願資格

(1) 一般選抜

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者で次の項目のいずれかに該当する者

ア 日本において修士の学位または専門職学位を授与された者または平成 30（2018）年 3 月 31 日までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者

イ 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により修士の学位を授与された者または平成 30（2018）年 3 月 31 日までに修士の学位を授与される見込みの者

ウ 外国において修士の学位または専門職学位を授与された者または平成 30（2018）年 3 月 31 日までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者

エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位を授与された者または平成 30（2018）年 3 月 31 日までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者

オ 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位を授与された者または平成 30（2018）年 3 月 31 日までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者

カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号参照）

キ 本研究科において、個別の入学審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同程度の学力があると認められた者

[注 1] 上記「イ」に該当する者とは、大学改革支援・学位授与機構から修士の学位を授与された者および授与される見込みの者となります。

[注 2] 上記「キ」によって出願する者は事前審査を行いますので、14 ページの「3 事前審査」を参照してください。

(2) 外国人特別選抜

外国人（在留資格が永住の者を除く。また、日本国籍との二重国籍者は含まない）で、上記「一般選抜」出願資格項目のア～キのいずれかに該当する者

[注 1] 日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

[注 2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

(3) 社会人特別選抜

次の項目のいずれかに該当する者

ア 「一般選抜」出願資格項目のア～キのいずれかに該当する社会人

イ 「一般選抜」出願資格項目のア～キのいずれかに該当する者で企業・官公庁などから派遣される者（博士前期（修士）課程修了後の年限は問わない）

[注 1] 外国籍の方については、在留資格が永住に限ります。

[注 2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

3 事前審査

一般選抜出願資格「キ」により出願（外国人特別選抜・社会人特別選抜含む）の方は、出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、下記期日までにアドミッションズセンターへ提出してください。

期 日：平成29年11月24日（金）

[窓口受付] 9時～17時（土・日・祝日を除く）

[郵送受付] 下記必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自、用意する）に入れ、「都市社会文化研究科博士後期課程事前審査書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに必着扱いで送付してください。

<送付先> 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

(1) 必要書類

・履歴書<本学所定のもの>をホームページからダウンロード

【<http://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/>】>

・最終学歴の卒業（見込）証明書および成績証明書（厳封）

・修士の学位を有する者と同等以上の学力を示す論文

・審査結果通知用郵便料（簡易書留による送付のため392円分の郵便切手）

[注] 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

(2) 審査結果

事前審査の結果は、下記日程までに本人あてに通知します。

事前審査通知日程：平成29年12月15日（金）

(3) 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。

4 出願手続

(1) 出願期間

平成30年1月4日（木）～1月5日（金）消印有効

(2) 提出方法

出願書類を一括して、本要項巻末に綴じ込んである所定の封筒に入れ（封筒に入らない場合は各自で用意してください）、下記の方法で提出してください。

ア 窓口出願

出願期間内にアドミッションズセンター窓口で受け付けます。

※受付時間は、9時～17時とします。

イ 郵送出願

簡易書留（速達）郵便で郵送してください。

<郵送先> 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

5 出願書類

＜一般選抜、外国人特別選抜、社会人特別選抜 共通＞

出願書類	注意事項
入学願書	用紙は本学所定のもの。(受験票・写真票等も含む)
修了(見込)証明書	出身大学大学院または在籍大学大学院作成の上、 <u>厳封</u> したもの。 ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。
成績証明書	出身大学大学院または在籍大学大学院の学長または大学院研究科長が作成の上、 <u>厳封</u> したもの。
写真 2枚 縦4cm×横3cm	写真裏面に志望研究科・氏名を油性ペンで記入し、入学願書および写真票にしっかり貼付する。(願書受付日前3か月以内に撮影したもの)
研究計画書(4部)	A4サイズ用の紙(日本語8,000字程度または英語4,000語程度)(様式任意)
修士論文のコピー (4部)	修士論文(またはそれに相当する論文)のコピー。
修士論文の要旨 (4部)	日本語4,000字前後または、英語2,000語前後(様式任意)
入学検定料の 振替払込受付証明書	入学検定料30,000円を所定の払込票によりゆうちょ銀行(郵便局)で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書(払込用紙の一番右)を出願書類の所定の箇所に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担となります。
推薦書	本研究科所定の用紙。 社会人特別選抜出願資格「イ」に該当する者のみ。
返信用封筒	所定の封筒(長3)1通(受験票送付用)に住所・氏名を明記の上、362円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	2枚(所定の用紙に住所・氏名を明記してください)※「様」は消さないでください
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜出願資格「カ」に該当する者は、それを証明する書類 ・出願資格認定書(該当者のみ) 本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者。 ・本研究科の受験許可証(該当者のみ) 出願時、他の大学院に在籍中の者は(修了見込み者除く)、当該大学院の受験許可証。 ・在職証明書(該当者のみ) 社会人特別選抜出願資格「イ」に該当する者は、現在の勤務先の在職証明書。 ・外国人は在留カードのコピー(両面)

[注] 外国人は、日本の在留資格(短期滞在を除く)を有する者としてします。

6 入学検定料

30,000円

[注1] 平成30年3月に本学都市社会文化研究科博士前期課程修了見込み者は免除されま
す。

[注2] 納入された入学検定料は、返還いたしません。

7 選抜方法

論文審査、出願書類および口述試験により、総合的に判断して判定します。

学力試験は、第1次選抜を修士論文（またはそれに相当する論文）と研究計画書などにより
行い、その合格者について第2次選抜を口述試験により実施します。

<試験科目>

第1次選抜	修士論文、研究計画書などの書類審査
第2次選抜	口述試験 研究分野に必要な専門知識や、外国語の能力、諸資料に関する理解 力などについても、併せて試験します。

8 試験日程・試験場

(1) 試験日程

<第2次選抜>

試験日	試験科目	時間
平成30年2月10日(土)	口述試験	9時30分～

(2) 試験場

横浜市立大学金沢八景キャンパス

9 合格発表

(1) 日時

第1次選抜：平成30年1月31日(水) 11時

第2次選抜：平成30年2月16日(金) 11時

(2) 場所

横浜市立大学金沢八景キャンパス いちょうの館前掲示板

(3) その他

ア 合格発表は、本学のホームページ(<http://www.yokohama-cu.ac.jp/>)でも確認できます。

イ 発表後、合格者には合格通知書を送付します。

[注] 以下の期日を過ぎても到着しない場合は、必ずアドミッションズセンターまで連絡し
てください。

第1次選抜：2月 2日(金)

第2次選抜：2月21日(水)

ウ 可否について、電話等での問い合わせには応じません。

エ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

10 入学手続

合格者には、合格通知書と入学手続書類を郵送します。

(1) 入学手続期間

平成30年2月27日(火)～3月1日(木) 消印有効

(入学金等納入金の入金可能期間：2月16日(金)～3月1日(木))

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送(簡易書留)または直接持参により提出してください。詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

なお、直接持参する場合の受付時間は、入学手続期間内の9時から17時までです。

(3) 入学金

市内出身者および横浜市立大学卒業生 141,000円

市外出身者 282,000円

[注1] 平成30年3月に本学都市社会文化研究科博士前期課程修了見込み者は免除されます。

[注2] 入学金は平成29年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

[注3] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注4] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されませんので、十分注意してください。

[注5] 「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前(平成29年4月1日以前)から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者をいいます。

11 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります。(入学手続時に納入していただきます)

(1) 学術研究会費 1,000円

(2) 後援会費 30,000円(本学博士前期課程からの進学者は、20,000円)

12 授業料

年額535,800円

※授業料は平成29年度のコ額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

13 長期履修制度について

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 資格

次のいずれにも該当する者

- ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者
- イ 修業年限の前年度までの者

(3) 在学期間

大学院学則第7条に定める在学期間以内

(都市社会文化研究科博士後期課程 6年以内 (休学期間を除く))

(4) 授業料

- ア 修業年限の期間 … 通常の授業料
- イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間 … 通常の授業料の20%相当額を負担

【例】都市社会文化研究科博士後期課程 (下記年数に休学期間は含みません)

1年目～3年目 … 通常の授業料

4年目以降の長期履修学生として許可された期間 … 通常の授業料の20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

14 注意事項

- (1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 試験の遅刻限度時刻は、試験開始後30分までとなります。それ以降については、相応の理由がない限りは受験できません。
- (3) 出願にあたっては、P.20 教員紹介および研究科案内を参考にし、事前に研究テーマなどについて志望教員に必ず相談してください。
※入学願書に記載する志望教員を含め、ここでいう事前相談をした教員とは「入試説明会」以外で直接事前相談をした教員とします。
- (4) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。
- (5) 納入金(入学検定料を含む)および提出書類は、一切返還いたしません。
- (6) 各種証明書は、原本に限ります。
- (7) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。
- (8) 試験の成績によっては、合格者数が募集定員に満たない場合もあります。
- (9) 平成30年3月31日までに修了見込みの方は、在籍大学大学院を修了後、修了証明書および成績証明書を平成30年3月26日(月)までにアドミッションズセンターへ提出してください(横浜市立大学大学院修了者は不要)。在籍の大学院を修了できなかった場合は、入学資格を失います。

15 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。この場合、平成30年3月31日(土)午後5時までにアドミSSIONズセンターまで連絡してください(土・日・祝日を除く。ただし、3月31日(土)のみ連絡可)。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

平成30年4月1日をもって学籍が発生します。3月31日(土)午後5時までに連絡がない場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、注意してください。

16 問い合わせ先

アドミSSIONズセンター	045-787-2054 (日程・会場等、その他研究科全般について)
教育推進課 (教務担当)	045-787-2042 (シラバス・入学後の課程について)

都市社会文化研究科博士後期課程 教員紹介

	教員名	教育研究内容
※	青 正澄	環境学
	有馬 斉	倫理学
※	石川 永子	防災まちづくり、被災者の生活再建と復興、行政等の災害対応
※	板垣 明美	文化人類学、癒しの文化、身体論
	上村 雄彦	グローバル政治論、グローバル公共政策論、グローバル・ガバナンス論
※	浮田 徹嗣	臨床心理学、精神分析学、精神保健学
※	大島 誠	都市財政論、公共経営論、都市政策論
※	大塚 章弘	都市と地域の経済学、産業集積論
	乙坂 智子	中国前近代政治史
	小野寺 淳	都市地理学、経済地理学、中国研究
	柿崎 一郎	タイ地域研究、社会経済史、交通地理学
	影山 摩子弥	生活と福祉の経済学、経済システム論
	ギミール クレベール	グローバル経済論
※◎	木村 琢郎	社会経済地理学
	後藤 寛	地理情報システム (GIS)、都市計画・都市解析
	齋藤 広子	不動産学、住環境マネジメント学、マンション管理学
	佐藤 響子	社会言語学
	庄司 達也	日本近代文学、近代メディア論
	鈴木 伸治	都市デザイン
	高橋 寛人	教育学、教育制度学、教育史、高等教育
	滝田 祥子	社会学
※	土屋 慶子	応用言語学 (マルチモーダル分析)
※	角田 隆一	社会学 (現代社会論、文化社会学、メディア論)
	坪谷 美欧子	社会学
※	中西 正彦	都市計画、住宅政策
	長谷川 真里	発達心理学・教育心理学
	平井 美佳	臨床心理学、発達心理学
※	増田 公香	社会福祉
	松本 郁代	日本史
	三上 真司	現象学的人間論、哲学的論理学
※	三輪 律江	建築・都市計画、参加型まちづくり、こどものための都市環境、環境心理学
※	本宮 一男	日本近現代史
	山根 徹也	西洋史
※	吉田 栄一	開発地理学、アフリカ研究、都市研究、開発援助研究

[注1] ※印は、主指導教員とならない教員です。

[注2] ◎印は、修了年度までに指導教員が変更になる予定です。

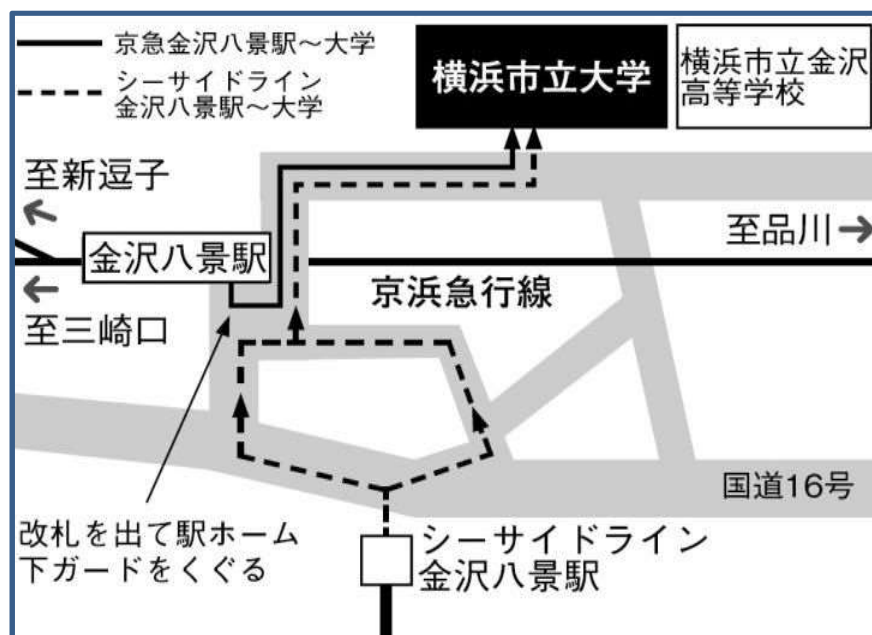
なお、担当教員は変更になる場合があります。

個人情報の取り扱いについて

横浜市立大学では、個人情報に関する法令等を遵守し、個人情報の重要性を深く認識した上で、細心の注意を払って管理します。本学の入学試験に出願される方は、以下の内容に同意した上で出願してください。

- 本学への出願の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合否発表）、②入学手続、③教務関係（学籍、修学指導等）、④学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、⑤授業料等の学費徴収、⑥入学試験統計・分析及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、以上の目的以外には使用しません。
- 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成、所属変更等及びこれらに付随する事項を行うために適正な範囲内で使用し、以上の目的以外には使用しません。
- 上記業務において、本学より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。

試験会場:横浜市立大学 金沢八景キャンパス



京浜急行「金沢八景駅」下車 徒歩5分
シーサイドライン「金沢八景駅」下車 徒歩7分
※金沢八景駅前区画整理事業のため、徒歩でのアクセスが変わることがあります。ご注意ください。

- 京浜急行主要駅からの金沢八景駅までの所要時間
 - *「横浜駅」から快特、特急で約 20 分
 - *「品川駅」から快特、特急で約 40 分
- J R「新杉田駅」からシーサイドラインで「金沢八景駅」まで約 25 分

YCU
横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22 番 2 号
公立大学法人 横浜市立大学
<http://www.yokohama-cu.ac.jp>

**平成30年度 横浜市立大学大学院都市社会文化研究科
都市社会文化専攻（博士前期課程）入学願書**

募集区分 (該当に○)	第1期募集 ・ 第2期募集
出願資格 (該当に○)	一般選抜 社会人特別選抜 外国人特別選抜
受験番号 (記入不要)	※

写真貼付欄
縦 4cm
横 3cm
上半身、脱帽
3か月以内に
撮影したもの
(裏面に氏名を
明記すること)

ふりがな _____ 男
氏名 _____ 女
[西暦] _____年_____月_____日生 年齢 _____歳 (2018年4月1日現在)

志望する 主指導教員名 (事前相談済は <input checked="" type="checkbox"/>)	(事前相談 _____)	入学後の 研究テーマ	
---	--------------	---------------	--

国籍 (外国人のみ記入)		母語 (外国人のみ記入)	
--------------	--	--------------	--

現住所	〒 _____	TEL (_____)
-----	---------	---------------

連絡先	〒 _____	TEL (_____)
-----	---------	---------------

E-mailアドレス (携帯は不可)	_____@_____
-----------------------	-------------

入学資格	大学 _____ 学部 _____ 科 _____ 西暦 _____年_____月卒業・卒業見込
------	---

履 歴 ※履歴事項はもれなく記載してください。(すべて書けない場合は別紙も可)
※入学後、履歴に虚偽が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
※外国人の方で、日本語学校に在籍したことがある場合は、必ず記入してください。

学歴 (高等学校卒業以降)	年 月～	
	年 月	高等学校 卒業
	年 月～	
	年 月	
	年 月～	

職歴	年 月～	
	年 月	
	年 月～	
	年 月	
	年 月～	

※社会人学生の場合…夜間および土曜日の受講を希望しますか (希望する / 希望しない)

平成30年度 横浜市立大学大学院都市社会文化研究科
都市社会文化専攻（博士後期課程）入学願書

出願資格 (該当に○)	一般選抜 外国人特別選抜	社会人特別選抜
受験番号 (記入不要)	※	

写真貼付欄
縦 4cm
横 3cm
上半身、脱帽
3か月以内に
撮影したもの
(裏面に氏名を
明記すること)

ふりがな _____ 男
氏名 _____ 女

〔西暦〕 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 年齢 _____ 歳 (2018年4月1日現在)

志望する 主指導教員名 (事前相談済は☑)	(事前相談 _____)	入学後の 研究テーマ	
-----------------------------	---------------	---------------	--

国籍 (外国人のみ記入)		母語 (外国人のみ記入)	
-----------------	--	-----------------	--

現住所	〒 _____	TEL (_____)	
-----	---------	---------------	--

連絡先	〒 _____	TEL (_____)	
-----	---------	---------------	--

E-mailアドレス (携帯は不可)	_____ @ _____
-----------------------	---------------

入学資格	大学大学院 _____ 研究科 _____ 西暦 _____ 年 _____ 月 修了・修了見込
------	---

履 歴 ※履歴事項はもれなく記載してください。(すべて書けない場合は別紙も可)
 ※入学後、履歴に虚偽が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
 ※外国人の方で、日本語学校に在籍したことがある場合は、必ず記入してください。

学 歴 (高等学校卒業以降)	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	高等学校 卒業
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	

職 歴	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	
	年 月～	年 月	

平成30年度 横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科

受 験 票

受験番号	※	氏 名	
志望する 主指導教員		課 程 (該当に○)	博士前期 博士後期
募集区分 (該当に○)	第1期	第2期	
出願資格 (該当に○)	一般選抜	外国人特別選抜	社会人特別選抜
通信欄			受付印

平成30年度 横浜市立大学大学院
都市社会文化研究科
写 真 票

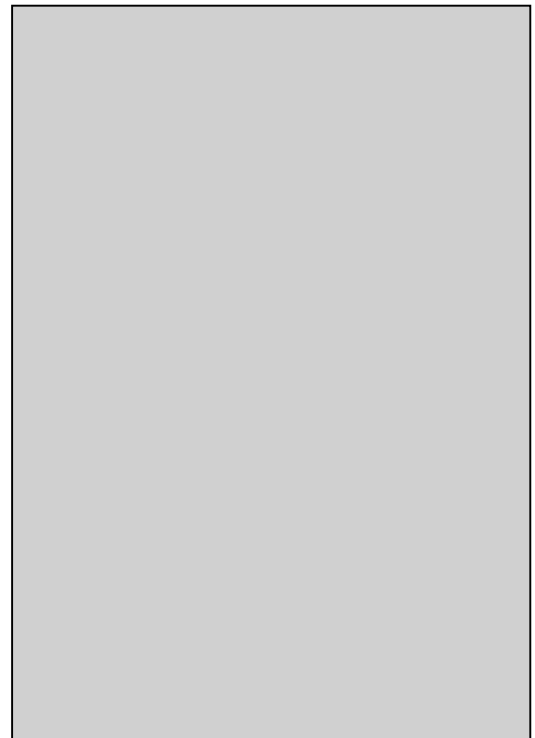
受験番号	※(記入不要)
氏 名	

課 程 (該当に○)	博士前期 ・ 博士後期
募集区分 (該当に○)	第1期 ・ 第2期
出願区分 (該当に○)	一般選抜 外国人特別選抜 社会人特別選抜

写 真	
縦	4cm
横	3cm
出願前3か月以内に 撮影したもの 裏面に名前を記入 すること (白黒・カラーいずれも可)	

振替払込受付証明書 (提出用)

払込用紙の一番右側を貼付してください



社会人特別選抜用（博士後期課程）

推 薦 書

平成 年 月 日

横浜市立大学長

企業・官公庁・教育研究機関名

企業・官公庁・教育研究機関所属長

①

下記の者は、貴学の大学院都市社会文化研究科都市社会文化専攻博士後期課程の平成30年度入学試験の出願にあたり、優秀な職員でありますので推薦します。

なお、入学が許可された場合、平成30年4月から在学期間中、当社（機関）の正規職員としての身分を引き続き有することを証明します。

記

職員氏名	
生年月日	
勤続期間	年 月 日～至 現在